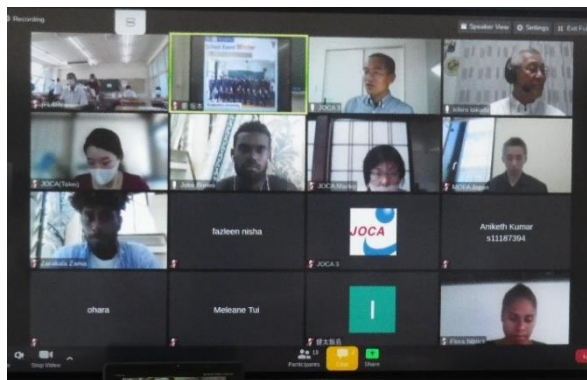


「対日理解促進交流プログラム JENESYS2020」

8月6日に、外務省が主催し、JOCA（青年海外協力協会）と常陸大宮市オリ・パラ推進室が連携して実施する「対日理解促進交流プログラム」の一環として、パラオ共和国を含む大洋州島嶼国の若者が在籍する南太平洋大学（USP）の皆さんとオンラインでの国際交流を行いました。

交流会当日は、web会議ツール「Zoom」を使用し、高校生活の様子や部活動、本校独自の取組である「花いけバトル」などについて紹介しました。南太平洋大学の発表では、キャンパスの様子や様々な国々の文化、歴史などについて、映像を交えて紹介していただきました。



1年生は、日本古来の武道である剣道部、弓道部の取組について紹介しました。各部員へのインタビューやクイズ、デモンストレーションを行いました。

剣道部の紹介では、防具の説明や実際に面を付け、竹刀で打ち込む様子を実演しました。画面を通して、剣道の魅力を伝えることができました。



2年生は、本校独自の取組である「花いけバトル」について紹介しました。

花いけバトルで使用している道具や枝物の説明、実際に花いけバトルに取り組む様子を動画で撮影して紹介しました。



小瀬高 web ページも
ご覧ください。



3年生は、生徒自身が撮影・編集した「小瀬高ツアー」の動画を使って、学校生活について紹介しました。

また、南太平洋大学の皆さんから事前に質問があった、小瀬高の学校行事についても、たくさんの写真を使って紹介しました。

「ない」からこそできる！

小瀬高 SPIRITS & PRIDE